

拡大するベトナム EC 市場 | ベトナム政府が規制強化と監視体制を強化

2025 年 2 月 18 日 作成

カテゴリ ベトナムビジネスマッチング・販路開拓 EC

拡大するベトナム EC 市場 | ベトナム政府が規制強化と監視体制を強化

ベトナムの電子商取引（EC）市場は急成長を続け、2024 年には市場規模が 250 億ドルを超え、前年比 20% 増となった。これはベトナム国内の小売および消費サービス売上の約 9% を占め、デジタル経済の推進力となっている。特に、越境 EC が輸出の重要なチャネルとなり、Amazon Global Selling の報告によれば、ベトナム企業の輸出品は 1,700 万点以上に達し、取引額は前年比 50% 増となった。

EC の拡大に伴い、ベトナム政府は法整備と監視体制の強化に取り組んでいる。2024 年にはベトナム商工省が約 9,200 の EC サイトを登録管理し、約 12 万件の申請をオンライン処理するなど、デジタル手続きを促進した。しかし、偽造品や知的財産権侵害商品、品質不良品の流通が依然として課題となっており、特に越境 EC では違法取引の監視が難しくなっている。

この問題に対応するため、ベトナム商工省と市場管理総局、税関当局は連携を強化し、未登録の越境 EC プラットフォームや違法倉庫の摘発を進めている。政府はまた、消費者向けの啓発活動を推進し、未認可の EC サイトでの取引を控えるよう呼びかけている。具体的には、Temu や Shein といった海外 EC サイトの利用に対する注意喚起を強め、リスクへの理解を深めるための広報活動を展開している。

今後、ベトナムの EC とデジタル経済はさらなる成長が見込まれるが、それに伴い規制の強化も求められる。2025 年以降、ベトナム政府は EC の法律整備を進め、専門法の制定を検討している。さらに、地方自治体への権限移譲を進め、取引監視体制を強化し、偽造品の販売や不適切なプロモーション活動の取り締まりを厳格化する方針である。これにより、消費者の信頼を高めるとともに、健全な EC 市場の発展を目指している。

以上